

文部科学省特定領域「G蛋白質シグナル」研究班 平成21年 公開シンポジウム

— 諸種のシグナル伝達系に介在するGサイクルの統合理解に向けて —



講 演

横溝 岳彦（九大医学研究院） Gタンパク質共役型受容体の構造機能相関とリガンド探索

黒瀬 等（九大薬学研究院） 三量体G蛋白質を介する心臓の線維化

住本 英樹（九大医学研究院） 哺乳類細胞の極性決定時におけるGタンパク質の役割とその制御機構

白根 道子（九大生体防御医学） プロトルーディン変異マウスにおける神経疾患と小胞輸送との関連

松田 道行（京大生命科学） GFP技術を応用した低分子量GTP結合タンパク質のバイオセンサー

中野 明彦（東大理学/理研） Sar/ArfおよびRab/Yptファミリー低分子量GTPase群による細胞内膜交通の制御

日 時：平成21年3月14日（土） 13:30 — 18:00

会 場：九州大学・病院地区キャンパス
コラボステーションI・2F
(地下鉄 箱崎線・馬出九大病院前駅から徒歩約5分)

参加費：無料



連絡先：特定領域研究「細胞情報ネットワークを統合するG蛋白質シグナル研究の新展開」総括班
代表：堅田利明（東京大学大学院薬学系研究科）

TEL：03-5841-4750, FAX：03-5841-4751, E-mail: katada@mol.f.u-tokyo.ac.jp

公開シンポジウム世話人：黒瀬 等（九州大学・大学院薬学研究院）

TEL/FAX：092-642-6884, E-mail: kurose@phar.kyushu-u.ac.jp

詳細は領域HP：<http://www.md.tsukuba.ac.jp/basic-med/biochem/kanaholab/Gprotein/g/index.html>